

越後荒沢岳 中ノ岐川灰ノ又沢左俣～荒沢岳

小磯

【日時】2006年9月2日（土）～9月3日（日）

【メンバー】佐貫(L)、渡辺、関口、高山、小磯

9/2 雨池橋に到着後、すぐにトレペ片手に場所探しへ。会山行のときなど人数が多い場合には適地を探すのが結構難しく、実際車からかなり離れた場所まで国道を歩き、用を足して戻ってくると、同じく適地を物色する〇〇さんや△△さんとすれ違った。タイミングと、そしてさりげなさが重要だ（どーでもいい話でスママセン）。灰ノ俣沢に入る3パーティーの中で我々が最初に出発、出合目指して中ノ俣林道を歩く。中ノ俣川は部分的にスケールの大きいナメが発達した美しい溪相で、単調な林道歩きを楽しませてくれる。45分程で出合到着、ハーネスを付けたらしていると後続のパーティーもやってきた。



入渓してすぐに現れる2段6m滝は左を巻くことにしたが、一箇所脆くて滑りやすいところがあり、お助けをフィックスして後続パーティーに回収をお願いします。しかし沢筋には楽に降りられるはずなのになかなか後ろの灰ノ又右俣パーティーが現れず、待っているうちに滝の右側を越えてきた裏荒沢パーティーに先を越されてしまう。佐貫さんが迎えに行ってもよく降りてきたが、この後も滝などちょ

っとしたポイントがある度にパーティー間の距離が詰まり、まるで14人の大パーティーで歩いているかのような感じだった。その後少しゴロをやり過ぎすと数m程の滝と淵がいくつか現れ、どれも快適に超えることができる。沢が左に直角に曲がる地点からは地図上だと稜線まで西にほぼ一直線であり、我々左俣パーティーが目指す稜線まで見渡すことができる。しばし休憩の後、出合の貧弱な花降沢を過ぎるとこの沢で最大となる4段25m?の滝が現れる。1段目左から取り付き、水流を横切って2段目右を登るところまでは問題無かったが、3段目の釜を左からへつるところで高山さんが滑ったときに右手の中指を痛めてしまい、またその釜の上では次郎さんが数m滑り落ちてしまった。次郎さんは特に怪我も無く同じところを登ってきたが、部分的に滑りやすく注意が必要だ。この滝を越えると裏荒沢との出合となり、時間的にも余裕があるので釣りタイムとする。



我々のパーティーで道具を持ってきたのは次郎さんだけだったが、後続の右俣パーティーが釣るのを眺めるだけで、ゲットすることはできなかった。以外と魚影のある沢だ。このあたりは沢筋が狭まり、部分的に胸まで浸かって通過する淵なども出てくるが、特に問題なく超えることができる。狭い沢筋のドン詰まりで右に曲がるところの12m滝は右壁を佐貫さんが登り、ザイルを垂らしてくれた。ホールド、スタンスとも豊富だが高度感がある。その後再び沢は開け、あとは幕場適地を探すだけという雰囲気になってきたところで優良物件が直ぐに登場するが、明日の集中を考慮してできるだけ先に行こうということでやり過ごす。二俣近辺には雪渓が結構残っていた。この先は階段状のゴロ帯となるが、なかなか適地が見つからず、沢はどんどん細くなって源頭の様相となってくる。エスペースが張れる場所なんてあるのか不安だったが、何とか先行した佐貫さんと関口さんが景色の良い場所を見つけ、今日の幕場とする。見た目以上の土木工事を要したが、ここまでくれば稜線まで標高差300m程度なので安心だ。薪も集まり、自分にとっては今年最初で最後になるであろう焚き火を囲みながら、美味しく大量のツマミとお酒を堪能させていただいた。

9/3 朝何時に起きるか若干議論はあったものの、結局4時起床、6時発となった。歩き始めてすぐ沢筋がいくつにも分かれ、流れも細くなってきたので水を汲んで稜線を目指す。最後若干の笹藪はあったものの、ほぼ予定していた場所に抜けることができた。まだ集合時間まで3時間半あるので我々が一番乗り間違いなしと思っていたが、交信してみると既に2パーティーが荒沢岳頂上まであと少しのところに着いており、他2パーティーも我々の近くにいるとのこと、皆異常に早い。灰吹山を過ぎたあたりで大ビラヤス沢、岩魚沢パーティーと合流し、荒沢岳を目指す。集合時間より1時間半以上前に6パーティー中5パーティーが集結し、残る灰ノ又右俣パーティーを待つが、それでも10時頃には到着、無事集中することができた。下りの登山道は途中急な鎖場の連続でスリリングな場所もあったが、蛇子沢左俣など未だ雪渓の多く残る沢筋を眺めながら、銀山平へと下っていた。

久々の泊まりの沢でしたが比較的ソフトなルートで、またメンバーにも恵まれたおかげで個人的には楽しく充実した会山行でした。ただ高山さんの右手中指はその後骨折していたとのこと、今年の沢シーズン復帰は厳しいと思いますが、一日も早く快復されることを願っています。

【行程】 9/2 雨池橋(7:45)～灰ノ俣沢出合(8:30/50)～裏荒沢出合(11:20/35)～二俣(14:15)～幕場(15:15)

9/3 幕場(6:05)～稜線(7:25)～荒沢岳(9:20)

【地図】 奥只見湖、平ヶ岳